

みんなで……

- ・公害をなくしましょう
- ・木と花を植えましょう
- ・スポーツを楽しみましょう
- ・暴力を追放しましょう

見たり 聞いたり

シンナー遊び防止 は地域ぐるみで

青少年補導センター今泉班班長
伊藤雅彦(仲町)

〇月〇日 きょうは昼の補導。1時にセンターを出発する。パチンコ店で高校生を4名、映画館で高校生数名が学校をさぼっていた。制服でないで見分けるのに困った。とくに女生徒の大胆な服装にはいつも驚いてしまう。

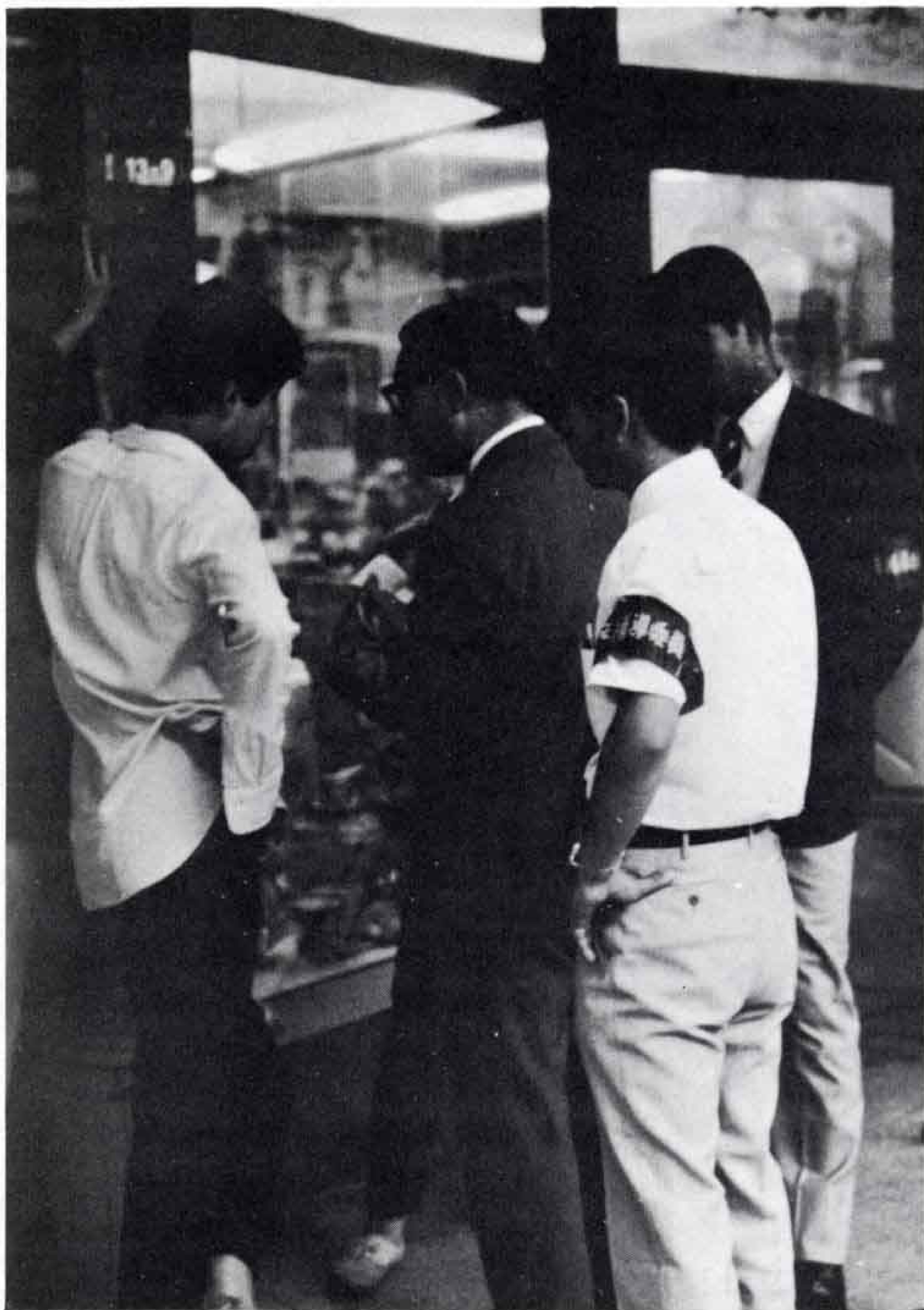
〇月〇日 午後7時から夜のパトロールに出る。Aパチンコ店で中学生2名を発見。ソット近より帰宅を促す。9時に本町の喫茶店では3名に注意する。

〇月〇日 K町の役員からシンナー遊びをしていたという連絡があつた。センターに連絡してすぐ現場に行く。現場にはシンナー遊びの残物が散乱していて目にあまる。ミ中毒ミやがてはミ死ミということ考えると恐しくなる。

〇月〇日 シンナー遊びを防止するため地区指導にでかける。墓地や神社などを懐中電灯をたよりに見回る。2カ所でシンナー遊びの残物を発見する。この遊びに対する親の関心は以外に低いようだ。家庭ぐるみ、地域ぐるみで防止する必要があるのではないだろうか……。

〇月〇日 高校の先生と一緒に補導に行く。あるパチンコ店に小学生をつれた母親や2人のこどもをつれた父親がいた。最近とくに多いようだが、なんとなく暗い気持ちになつてしまう。

〇月〇日 夜間補導で学校の巡視を行なつた。校庭には車を利用した青少年のアベックが多く、われわれを見て逃げだすものもいた。この子らの家庭では自分のこどもの行動を知っているのだろうか。帰路の足は重い。



【写真は7月12日県下いつせいに行なわれた街頭補導のひとコマ。ミあの子もこの子もみんなの子ミ地域ぐるみで青少年の非行化防止をはかろう。】

青少年補導センターは昭和42年に教育委員会内に設置されました。補導委員は133名で、警察署、民間団体などの協力を得て、青少年の非行防止をはかるための活動を実践しています。しかし、青少年の健全育成は関係機関の活動だけでは困難です。市民ぐるみで運動をもちあげていくため、みなさんのご協力をお願いします。